

「大学生の身体・社会・心理的变化が精神的健康に与える影響」 に関する説明書

この説明書は「大学生の身体・社会・心理的变化が精神的健康に与える影響」の内容についてわかりやすく説明したものです。あなた（研究対象者）はこの研究について十分理解された上で、研究対象者として研究に参加されるかどうかを決めてください。

また、この研究に参加されなくても不利益を受けることは一切ありませんのでご安心ください。もし、おわかりになりにくいことがありましたら、どうぞ遠慮なく研究責任者にお尋ねください。

あなたが未成年の場合には、代諾者（保護者等）にこの研究内容を知らせ、代諾者（保護者等）が研究への協力を拒否することができます。研究内容と拒否する場合の書類は、研究代表者のホームページに掲載していますので、保護者の方にお伝えください。

研究代表者のホームページ <http://square.umin.ac.jp/fukase/>

なお、この研究を行うことについては、北里大学医療衛生学部研究倫理審査委員会にて、その科学性・倫理性に関して審議され、その結果、研究機関長の承認が得られています。

1 研究の背景・目的・意義

この研究では、大学生の身体機能や心理が5年間でどのように変化するかを調べて、他の年齢の研究対象者での結果と比べて、それぞれの年代の特徴を明らかにします。

2 研究対象者としての選定理由、研究の方法、研究期間

- ① 本研究は、2016年度の北里大学1年生の男女を対象とした研究です。ただし、医療衛生学部健康科学科の学生、薬学部の学生、獣医学部の学生は対象者から除外します。研究対象者募集のポスター等で自主的に研究対象者を募り、あなたが選ばれました。

- ② 調査項目は以下のとおりです。1回につき2時間を予定しています。

質問票：社会的状況、身体的状況、精神的健康、心理的機能について調べます。

認知機能検査：認知機能について調べます。

面接調査：心理検査と面接を行います。

身体機能：握力の測定（左右交互に2回ずつ実施）、開眼片足立ち（2回実施する。いずれも最長120秒で打ち切る。）をします。

③ 調査した項目は、集計データとして、あるいは匿名化して解析します。

④ この調査は、同じ方を対象に、2016年から2020年までの5年間、毎年1回6月ごろに、合計5回行う予定です。ただし、最終年の調査は2020年2月ごろに行います。2年目以降の調査についても、メール等でご案内いたします。

なお、研究実施期間は、2021年3月31日までですが、解析・結果の公表にはさらに時間を要すると予想されるため、期間延長を行う予定です。

3 個人情報等の取り扱い

情報の管理はコード番号で取り扱い、あなたの氏名と連結させる情報は別途厳重に保管し、プライバシーおよび個人情報の保護を行います。研究成果は集計データとして、あるいは匿名化して発表し、個人情報が公表されることはありません。5年後の調査終了後には、氏名の情報は確実に破棄し、コード番号のみで管理します。

4 情報の保管と廃棄の方法

調査期間中は北里大学医療衛生学部精神保健学研究室内で鍵をかけて厳重に保管いたします。5年後の調査終了後には、氏名とコード番号を対応させた表を直ちにシュレッダー処理をして廃棄します。なお、この研究に参加する同意を撤回された場合（後述）には、情報は同意撤回後に直ちに廃棄します。

5 この研究に参加することにより研究対象者に生じる負担、予測されるリスクと利益

あなたがこの研究に参加することによる直接的な利益はありません。このような研究は将来の心理学研究の発展のために行われるものであることをご理解下さい。

ただし、開眼片足立ちをすることや握力測定を行うことなどにより、調査中に、疲労、転倒などの不利益がおこることも考えられます。これらの事態が生じないよう、調査中は必ず調査補助者が付き添いますが、万が一生じた場合、またはその他突発的異変（思わぬ怪我など）の際は、休息、応急処置、調査中止などの対応をとります。もし、体に異変を

感じました場合は、4 ページ最下段に記載しました研究責任者までご連絡下さい。

6 研究計画書および研究の方法の入手閲覧、並びに、研究に関する情報公開の方法

この研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料を希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報等の保護及び当該研究の独創性の確保に支障がない範囲内で入手又は閲覧が可能です。その際には研究責任者までご連絡ください（4 ページ）。ただし、2020 年の調査終了後には、あなたを特定できる情報は削除しますので、あなたの調査結果は開示できなくなります。

この研究全体の結果の開示を希望される場合には、学会・論文等で公表された後には自由に閲覧することができます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく研究責任者にお尋ねください。ただし、結果がわかるまでに数年を要する場合があります。

7 研究の資金源と利益相反

この研究は日本学術振興会科学研究費等によって行います。また、研究者は、研究結果の信頼性を損ねることがないように、研究の透明性、信頼性の確保をはかることを、北里大学利益相反委員会に申告し、審議を受け、実施いたします。

8 研究に関する相談等への対応

この研究に関するご質問、ご相談等は研究責任者に問い合わせて下さい。ただし、他の研究対象者等の個人情報や研究者の知的財産権の保護等の観点から回答ができないことがあります。

9 研究対象者等への経済的負担、謝礼

この研究に必要な費用は、あなたが負担することはありません。毎年、北里大学の規定に基づき時給 1000 円相当をお支払いします。

10 知的財産権

この研究の成果によっては、特許権など知的財産権が発生することがありますが、その権利は研究者等に帰属し、あなたはその権利を持つことができません。

1 1 情報の長期保管・二次使用について

あなたの同意が得られた場合に限り、研究終了後、個人を特定できる情報を取り除いて保存させて頂き、新たな研究を行う際の貴重な資料として利用させて頂きたいと思えます。その際は、再度倫理委員会の審査を受けます。

1 2 同意及びその撤回、協力中止

この研究について理解し、研究に参加される場合は別紙「同意書」に署名してください。一度同意された場合でも、研究対象者、または代諾者（保護者等）はいつでも撤回することができます。その場合は研究責任者に口頭または文書でお知らせいただき、念のため、別紙「同意撤回書」に署名してください。あなたの情報は全て廃棄されます。但し匿名化によってあなたの情報が特定できない場合は廃棄できません。また研究への協力を中止したい場合も研究責任者に口頭で伝えて下さい。この場合、書類提出は不要です。

なお、同意されなかったり、同意を撤回されたり、協力を中止してもそれによって不利益になることは決してありません。

〈問い合わせ連絡先および撤回文書の郵送先〉

研究責任者 氏名 ^{ふかせ} 深瀬 ^{ゆうこ} 裕子

北里大学医療衛生学部 健康科学科 精神保健学（講師）

住所：〒252-0373 神奈川県相模原市南区北里 1-15-1

電話：042-778-8031

Email：fukase@kitasato-u.ac.jp